



2023年2月15日

各位

株式会社もみじ銀行

広島県グリーンボンドへの投資について

もみじ銀行（頭取 小田 宏史）は、このたび、広島県が発行するグリーンボンド（広島県令和4年度第7回公募公債（グリーンボンド・10年）、以下「本債券」という）への投資を行いましたので、お知らせいたします。

当行は、地域金融機関としてSDGs/ESGへの取り組みを強化し、様々な事業活動を通じて、多様な課題の解決に取り組み、地域の価値向上を実践していくことにより、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

1. 本債券の概要

グリーンボンドは、企業や地方公共団体等が、環境改善効果のある事業や環境保全のために事業等（いわゆるグリーンプロジェクト）に要する資金を調達するために発行する債券です。

本債券におけるフレームワークは、国際資本市場協会（International Capital Market Association: ICMA）の「グリーンボンド原則」及び環境省による「グリーンボンドガイドライン（2022年版）」に適合している旨、第三者機関からセカンド・パーティー・オピニオン（Second Party Opinion: SPO）を取得しています（SPO発行者：株式会社日本格付研究所（JCR））。


本債券発行による調達資金は、広島県が取り組む「漁場環境の保全」、「県有施設の照明のLED化」等の、環境改善効果のある事業に充当される予定です。

<本債券の概要>

銘柄名	広島県令和4年度第7回公募公債（グリーンボンド・10年）
発行金額	50億円
発行日	2023年2月27日
期間	10年
資金使途	「漁場環境の保全」、「県有施設の照明のLED化」等


2. 山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべきESG課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、12のマテリアリティの中で「⑤省資源・省/創エネルギーへの対応」「⑥大気汚染・気候変動への対応」の実現に資する取り組みです。




地域社会・経済活性化への取り組み

- ①人口減少・少子高齢化への対応
- ②地域におけるイノベーション創出、地域産業の成長サポート
- ③地域コミュニティとの連携強化
- ④商品・サービスの安全性と品質向上




環境保全への取り組み

- ⑤省資源・省/創エネルギーへの対応
- ⑥大気汚染・気候変動への対応
- ⑦環境に配慮した商品・サービス開発



従業員全員の働きがいへの取り組み

- ⑧人材育成・研修機会の創出
- ⑨安心・安全な労働環境作り
- ⑩多様な人材の活躍（ダイバーシティ&インクルージョン）



強固な経営基盤づくりへの取り組み

- ⑪ガバナンス体制・内部統制の強化
- ⑫経営の透明性向上と説明責任

以 上

【本件に関する問い合わせ先】

もみじ銀行 市場営業部

木下（０８２）－２４１－３５３３